

令和6年度

「熱田区区民アンケート」へのご協力をお願い

令和6年7月
名古屋市熱田区

日ごろは、区政運営にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

熱田区役所では、区民の皆さまのお考えやご意見をいかした区政運営を行っていくために、「熱田区区民アンケート」を実施させていただきます。

お忙しいところ大変恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきますようお願いいたします。

※回答方法は2種類です。次のいずれかの方法で、ご回答をお願いします。

①この用紙に直接ご記入いただき、8月13日（火）までに同封の返信用封筒でご返送ください（切手は不要です。）。

②スマートフォンやパソコンから回答される方は、以下のQRコード※を読み込んでいただくか、URLを入力し、8月13日（火）までに回答してください。

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

※アンケート実施期間中に、システムのメンテナンスによりご利用できない場合があります。メンテナンス終了後に再度アクセスしてください。

【QRコード】



【URL】

<https://logoform.jp/form/mX9C/611644>

ご回答にあたって

- 1 区内にお住まいの18歳以上の方の中から、無作為に選ばせていただきました1,200人を対象に行っております。
- 2 このアンケートはご本人（封筒のあて名の方）がご回答ください。（ご本人が書くこと又は入力することができない場合は、身近な方がご本人の意見を聞きながらご回答ください。）
- 3 ご住所やお名前などをご回答いただく必要はありません。
- 4 集計結果につきましては統計的に処理し、区政運営の参考にする以外の用途では使用いたしません。
- 5 参考に令和6年度の熱田区の主な取り組みを掲載した「令和6年度熱田区区政運営方針（概要版）」を同封しております。

君を待つまち 熱田



問い合わせ先：熱田区役所企画経理課

TEL 683-9688

FAX 682-1496

調査票

あなたご自身のことについておたずねします。

問1～問29の質問について、あてはまるもの1つに○をつけてください。質問によっては、複数回答いただく質問や、記述によって回答いただく質問もあります。

問1. 性別についておたずねします。

- 1 男性 2 女性 3 その他

問2. 年齢についておたずねします。

- 1 18～29歳 2 30～39歳 3 40～49歳 4 50～59歳
5 60～69歳 6 70～79歳 7 80歳以上

問3. お住まいの学区（小学校区）についておたずねします。

- 1 高蔵 2 旗屋 3 白鳥 4 千年
5 船方 6 野立 7 大宝
8 わからない（お住まいの町名を具体的に： ）

問4. 職業についておたずねします。

- 1 会社員・公務員 2 自営・自由業 3 アルバイト・パート
4 学生 5 無職 6 その他

問5. 家族構成についておたずねします。

- 1 自分一人の単身者世帯 2 夫婦等二人の世帯 3 二世帯世帯（親と子等）
4 三世帯世帯（親と子と孫等） 5 その他

問6. お住いの居住形態についておたずねします。

- 1 持ち家（一戸建て） 2 持ち家（マンション等集合住宅）
3 賃貸（一戸建て） 4 賃貸（マンション等集合住宅）
5 社宅・寮・シェアハウス等 6 その他

問7. これからも熱田区に住みつづけたいと思いますか。

- 1 はい 2 いいえ

問 8. 「安心・安全で快適なまち」だと思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う
3 あまりそう思わない 4 そう思わない

※あまりそう思わない、そう思わない理由

$$\left[\right]$$

問9. 名古屋市では、令和3年から全世代を対象として、自転車に乗るときのヘルメット着用が条例で努力義務とされています。このことを知っていますか。

- 1 知っている 2 知らなかった

問 10. 実際に自転車に乗るときにヘルメットを着用していますか。

- 1 はい 2 いいえ 3 自転車に乗らない

問 11. (問 10 で「2」を選んだ方にお聞きします。)

自転車に乗るときにヘルメットを着用しない理由として、もっとも近いものは何ですか。

- 1 自分が命に係わる事故に巻き込まれることはないと思うから
- 2 まわりの人がヘルメットを着用しておらず、必要性を感じないから
- 3 ヘルメットの着用がわずらわしく、その置き場がないなど不便だから
- 4 ヘルメットが高額だから
- 5 その他（ ）

問 12. 名古屋市では令和４年度に、想定しうる最大規模の地震や台風、大雨による被害を想定したハザードマップを作成し、各家庭へ配付したほか、市公式ウェブサイト等でも公表していますが、その内容を確認し、自宅の災害リスクや安全性を把握していますか。

- 1 ハザードマップを確認し、自宅の災害リスクや安全性を把握している
- 2 ハザードマップを確認したが、自宅の災害リスクや安全性はよくわからなかった
- 3 ハザードマップを持っているが、自宅の災害リスクや安全性を確認していない
- 4 ハザードマップを持っているかどうか、わからない

問 13. あなたは災害に対してどのような準備をしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 家具の転倒防止をしている
- 2 水や食料、日用品の備蓄またはローリングストック（※）を実施している
- 3 災害用トイレを備蓄している
- 4 非常用持ち出し袋を用意している
- 5 家族で災害時の避難場所などの確認を行っている
- 6 地域の防災訓練に参加している
- 7 何もしていない
- 8 その他（ ）

※ ローリングストックとは、普段の食品を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭に備蓄されている状態を保つ方法のことです。

問 14. 「子育てがしやすいまち」だと思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う
3 あまりそう思わない 4 そう思わない

※あまりそう思わない、そう思わない理由

問 15. ダブルケア（※1）、ヤングケアラー（※2）という言葉を知っていますか。

- 1 両方聞いたことがある 2 ダブルケアだけ聞いたことがある
3 ヤングケアラーだけ聞いたことがある 4 両方とも聞いたことがない

※1 ダブルケアとは、育児と介護が同時期に発生する状態です。

※2 ヤングケアラーとは、病気や障害のある家族・親族の介護・世話を忙しくしていて、本来受けるべき教育を受けられなかったり、同世代との人間関係を満足に構築できない子どもたちのことを指します。

問 16. 「子どもや若者が安心して健やかに成長できるまち」だと思いますか。

- | | | | |
|---|-----------|---|--------|
| 1 | そう思う | 2 | まあそう思う |
| 3 | あまりそう思わない | 4 | そう思わない |

※あまりそう思わない、そう思わない理由

--

問 17. 近所の人とどのようなお付き合いをしていますか。

- 1 お互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力し合っている人がいる
- 2 日常的に立ち話をする人がいる
- 3 あいさつ程度の最小限のお付き合い
- 4 お付き合いは全くしていない

問 18. あなたが住んでいる地域の「人と人とのつながり」はどのような状態だと思いますか。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 つながりが強くなってきたと思う | 2 以前からつながりは強いと思う |
| 3 つながりが薄れてきていると思う | 4 以前からつながりは薄いと思う |

問 19. 近所の高齢者に対して、「元気がない」「様子がちがう」「郵便物や新聞がたまっている」「姿を見かけない」など様子を気かけたり、声をかけたりしていますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問 20. 悩みや心配事などの気になっていることを、家族以外で相談できる人はいますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問 21. (問 20 で「1」を選んだ方にお聞きします。)

家族以外の相談できる人は誰ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | | |
|----------------|-----------|--------|---------|
| 1 友人 | 2 同僚 | 3 近所の人 | 4 地域の役員 |
| 5 区役所など行政機関の職員 | 6 相談機関の職員 | | |
| 7 その他 (|) | | |

問 22. 健康づくりに取り組んでいますか（朝食を毎日食べる、睡眠を十分に取る、週に 1 回以上ウォーキング・ストレッチ・運動・スポーツを実施しているなど）。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 積極的に取り組んでいる | 2 ときどき取り組んでいる |
| 3 あまり取り組んでいない | 4 取り組んでいない |

問 23. 下記 1～8 にあがる団体やチーム、同好会、クラブなどの活動に、どのくらいの頻度で参加していますか。（設問 1～8 すべてにご回答ください。）

1 ボランティアの会・グループ

- ① 週 4 回以上 ② 週 2～3 回 ③ 週 1 回 ④ 月 1～3 回 ⑤ 年に数回
⑥ 参加していない

2 スポーツの会・グループ

- ① 週 4 回以上 ② 週 2～3 回 ③ 週 1 回 ④ 月 1～3 回 ⑤ 年に数回
⑥ 参加していない

3 趣味の会・グループ

- ① 週 4 回以上 ② 週 2～3 回 ③ 週 1 回 ④ 月 1～3 回 ⑤ 年に数回
⑥ 参加していない

4 老人クラブ

- ① 週 4 回以上 ② 週 2～3 回 ③ 週 1 回 ④ 月 1～3 回 ⑤ 年に数回
⑥ 参加していない

5 学習・教養の会・グループ

- ① 週 4 回以上 ② 週 2～3 回 ③ 週 1 回 ④ 月 1～3 回 ⑤ 年に数回
⑥ 参加していない

6 介護予防・健康づくりの会・グループ

- ① 週 4 回以上 ② 週 2～3 回 ③ 週 1 回 ④ 月 1～3 回 ⑤ 年に数回
⑥ 参加していない

7 高齢者サロン

- ① 週 4 回以上 ② 週 2～3 回 ③ 週 1 回 ④ 月 1～3 回 ⑤ 年に数回
⑥ 参加していない

8 その他の会・グループ

- ① 週 4 回以上 ② 週 2～3 回 ③ 週 1 回 ④ 月 1～3 回 ⑤ 年に数回
⑥ 参加していない

問 24. 区役所庁舎内（毎月第 2・4 金曜日）や区民まつりなどで障害のある方が製作した授産製品を販売しています。授産製品を購入したことがありますか。

- 1 区役所・区民まつりで購入したことがある
- 2 1 以外の場で購入したことがある
- 3 購入したことはない

問 25. 熱田区は「魅力的なまち」だと思いますか。

- 1 そう思う
- 2 まあそう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 そう思わない

※あまりそう思わない、そう思わない理由

問 26. 熱田区には公園や庭園、社寺林、古墳などがあり、区の中央を堀川が流れています。こうした自然を活かして、まちの魅力の向上を図るためには、どのような取組があると良いと思いますか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

- 1 身近な場での花植え
- 2 緑のカーテンやハンギングバスケットづくりの講座
- 3 公園や堀川周辺に生息、生育する動植物の観察会
- 4 自然の景観や季節の動植物を楽しむことをテーマとしたウォーキング
- 5 熱田の自然をテーマとした写真展やスケッチ大会
- 6 自然の魅力ある景観や動植物についての情報発信
- 7 その他 ()

問 27. 地域の住民による地域活動が活発に行われていると思いますか。

- 1 そう思う
- 2 まあそう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 そう思わない

※あまりそう思わない、そう思わない理由

問 28. 区役所が提供する行政サービスについて、知りたい情報が十分に得られていますか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 得られている | 2 ある程度、得られている |
| 3 あまり得られていない | 4 得られていない |

※あまり得られていない、得られていないと思う理由

--

ご意見・ご要望

問29. 熱田区をさらに魅力あふれるまちにするために取り組むとよいことがありましたら、ご自由にお書きください。

本調査にご協力いただき誠にありがとうございました。 同封の返信用封筒に入れて、 8月13日（火）まで にご返送願います。
--